

平成20年度山形県産業教育専門部フェア商業専門部イベント報告 (第54回山形県高等学校生徒商業研究発表大会)

1. 期 日 平成20年11月4日(火)～5日(水)
2. 会 場 酒田市「酒田市総合文化センター」
3. 目 的 大会を通して中学生をはじめ、保護者や企業関係者などに対して商業教育を広くPRし、県民に商業教育の現状を理解してもらう。
4. 参加者 7校 40名
5. 審査員

委員長	山形県高等学校産業教育連盟商業専門部長	田澤 藤明
委員	山形県商業経済検定委員会委員長	宮田 知弥
〃	酒田まちづくり開発株式会社代表取締役	西村 修
〃	酒田商工会議所酒田TMOタウンマネージャー	菊地 亮哲
〃	東北公益文科大学准教授	渡辺 暁雄

6. 大会成績・発表校・発表テーマ

賞	学校名	発表テーマ
最優秀賞	山形県立新庄南高等学校	「商店街油田化計画」～新しい資源の発掘へ～
優秀賞	山形県立南陽高等学校	「すすめ！ おらほの長井線」 ～山形鉄道株式会社企業研究とフラワー長井線活性化計画～
優良賞	山形県立米沢商業高等学校	「魅力ある米沢をもっと！」～温故知新の町づくり～
	山形県立酒田商業高等学校	「食の安全と地域活性化を目指して！」 ～『飼料用米プロジェクト』が農業と食を変える～
	山形県立北村山高等学校	「千年桜と共に歩む豊かなコミュニティづくり」 ～商品開発研究編～
	山形県立左沢高等学校	「私たちが子育て・孫育てができるまちづくり 地域活性化」
	山形市立商業高等学校	「商業教育ってなんだろう？」～遠隔授業を通して～

◎ 最優秀校・優秀校は、平成21年開催の東北大会(青森県三沢市)に出場する。

なお、得点上位の優良校(山形県立米沢商業高等学校)を東北大会出場の補欠校とする。

今回の研究発表大会は、地域住民のニーズに応えるべく自分たちの住む地域活性化を第一に考え、環境に配慮しつつ新しい資源をどう生かすかといったテーマが多く、時代に合った新たな産業の提案もなされました。商業の学科が減少している中、内容の充実した素晴らしい発表であったと思います。来年度に向け、商業を学ぶ高校生がより地域経済に貢献できるよう、さらに研究を続けていってほしいものです。

